支援プログラム 事業所名 放課後等デイサービス・児童発達 すずめ 作成日 2025 年 1月 30 ⊟ 一人一人の個性を尊重し、それぞれの子供がその子らしい生活ができるような場の提供をする。 法人(事業所)理念 ご家庭との連携を図り、子どもの成長発達を周りからサポートしていく。 ・子供の「できた」を大切にし、楽しみながら行えるように支援をする。 ・子供がかかわる関係機関と連携し、支援していく。 支援方針 あり 営業時間 9 時 0 分まで 送迎実施の有無 0 分から 18 時 なし 支 援 内 容 ・日々の健康管理(体温チェック、行動観察など) ・手洗いやうがいなど、日々の日課を通し清潔や健康への意識を高める。 健康・生活 ・食事、排せつ、着脱などの基本的生活習慣の獲得の支援 ・決まったスケジュールに沿って活動することで、生活習慣や生活リズムの形成ができるようにする。 ・運動やゲーム等の活動を通し、年齢に合った基礎的な運動能力の向上を図る。 感覚の特性を理解し、その対応を検討し、実施する。 運動・感覚 本 ・色・形・数・言葉など、認知面での状態把握と、発達を促す。 人支援 ・宿題をベースとして内容の理解を促し、学習の習慣化を図る。 認知・行動 ・指示の出し方や、言葉の使い方を考慮し、子供たちにわかりやすい指示を出すことと、一つ一つ落ち着いて行うように支援する。 ・非言語でのコミュニケーションの方法を検討、実施する。 ・職員との信頼関係を作り、自分の気持ちを言葉にして相手に伝えられるように支援する。さらに、大人が間に入り、子ども同士での会話が成立する様に、サポートをする。 ・相手がどのように感じているか、どのような気持ちになっているかを理解できるように、支援する。また、相手に伝わりやすい言葉の選び方なども、いっしょに考えていく。 コミュニケーション ・大人との信頼関係を作り、それをベースとして、子供同士でのかかわりを作れるように支援する。 人間関係 ・社会的なルール、ゲームなどのルールを理解し、集団の中で活動できるようにする。 社会性 ・個別の状況や問題点解決への支援を共有して検討していく。 ・小学校入学時や支援級から通常級への移行時などに、学校や家族と連携 ・必要に応じて他機関との連携を図り、包括的なサポートを行っていく。 し、学習面や精神面でのサポートを支援する。 家族支援 移行支援 ・地域のお祭りなどへの参加、交流を行いく。 ・職員の各種勉強会や研修への参加 他の通所支援事業所と交流を図る。 ・児発菅・保育士資格取得の支援在り 地域支援・地域連携 職員の質の向上 ・季節行事、誕生日会

・近隣施設、公園などへお出かけ

・食育活動

主な行事等